

# 2013 春闘速報

札幌圏 2013 春季生活闘争闘争委員会  
2013年5月18日発 第17号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

## れんごう運動を地域へ

晴天の5月18日  
はるさっとう配布行動 24組織119人参加  
相互共助で地域活性化を実現するのだ!

5月18日石狩地域闘争委員会は春闘恒例行動である「はるさっとう」配布行動を実施しました。

本行動は生活・労働に関連する法律の変更内容をわかり易く解説した冊子「はるさっとう」を連合組合員が地域の個別住宅に配布する行動です。

当日は組合員約120名が参加し、午前中で約1万2千部を東区内に配布しました。石狩地域闘争委員会では本春闘中2つの労働組合を結成し更に1組合の組織化を進行中です。何れも労働相談を契機としたもので、背景には「はるさっとう」を含む連合の様々な周知活動が確認できます。

今、国政では労働者保護を弱め生活弱者に冷や水を浴びせるような施策を検討中です。解雇規制緩和・生活保護制度改悪が一例です。私たち「れんごう」は労働組合を中心とした相互共助の施策で地域活性化を実現します。ガンバロウ!



配布地域の確認をする組合員。地域への思いは熱い!

## パワハラは企業を滅ぼす!

5/17第2回ストレス・ハラスメント防止セミナー パワハラ撲滅・企業改善の鍵は労働組合の取組



パワハラ被害と悪影響に驚く参加者!

5月17日石狩地域闘争委員会は市内中央区のかでる2・7で「ストレスハラスメント防止札幌セミナー」の第2回講座を開催しました。今回は「ハラスメントの防止と対処」を議題とし講師の松浦俊一氏(NPO法人北海道勤労者労働安全衛生センター事務局長)から、パワハラの実態・定義・防止の取組等について受講しました。松浦氏はパワハラのある職場は活気もなく氷ついた雰囲気漂うとし、早期の対処がなければ企業は滅びるとしました。また、労働者の権利確保だけでなく企業存続のためにもパワハラ根絶に向けた労組の取組は重要としました。